

Going ETHICAL ...

ファッションの街、米国ウェスト・ハリウッド市(WeHo)。独自の動物福祉条例のほか、「毛皮販売禁止条例」を導入するなど、エシカルマインドの高い「理想の街」。日本も目指しましょう!

ウェスト・ハリウッド市の素晴らしい政策

- 1 1989年には街を、動物に優しい“Animal Cruelty Free Zone”(クルエルティ・フリーな地域)とする画期的な宣言を採択。
- 2 2004年には、猫の爪切除術を禁止する条例を、全米で初めて導入。業界団体の反対にあうが、2007年に控訴審で勝訴。
- 3 2010年には、店頭(ペットショップ)での犬猫の販売を禁止。これによりシェルターからの引き取りが増加し、安楽死を削減。
- 4 2013年9月21日、「毛皮販売禁止条例」が試行し、毛皮のついた衣服は販売、取引、卸し、輸入・輸出が禁止された。

http://vegan.japanteam.net/article_20110920a.htm



ベストセラー『スキニービッチ』著者のローリーさんや、俳優、議員などがかけつけ、オシャレに明るく、リアルファー廃止とフェイクファーへの切替を呼びかけ。

日本はフェイクファー素材において、世界に誇れる技術を持っています。これを活用することは経済にもプラス、地球環境にもプラス、動物にもプラス、そして何より、スタイリッシュで機能的なデザインを実現できます。

exterial by 中野メリヤス工業

<http://www.exterail.net/tipet.htm>



プロパール by 岡田織物

<http://okadatx.shop-pro.jp/>

日本ハイパイ



J.Crew
2016.3.2
読売新聞

4 フェイクファーは冬の味方

…ファッションジャーナリストの宮田理江さんによると、フェイクファーは高級ブランドのショーでも披露され、ここ数年で種類が豊富になっている。「本物の毛皮は動物愛護の観点から買い控える人が増えている。人工でも本物と見間違えるほど品質が向上し、着心地も軽い」と説明する。

…デザイナーのソムサック・シックホンムーンさんは、「本物より手入れが簡単。手が届きやすい価格も魅力だ」と話す。…

<http://www.yomiuri.co.jp/komachi/collection/cnews/20160224-OYT8T50067.html>



2016.11.21
Style Haus

5 時代はNO!リアル。今「エコファー」が支持される3つの理由

秋冬ファッションをゴージャスに演出してくれるファーアイテム。とても魅力的である一方、犠牲となる動物達のことを考えると抵抗があるアイテムですよね。こうした動物愛護の観点から、今「エコファー」が新たなスタンダードになりつつあります。

(支持される理由は) ①品質の向上、②ラグジュアリーブランドも取り扱いにポジティブ、③フェイクの抜け感とファーのリッチ感。… (⇒写真多数掲載)

<https://stylehaus.jp/articles/4264/>



Stella McCartney
2015.11.28
ポストセブン

6 非難されがちリアルファー、上質なフェイクファー登場で抗議減

タレントの中村アンが…インスタグラムに投稿した写真が物議を醸している。その理由は中村がまとっているコートが、ファー(毛皮)だったから。動物を殺すことになるリアルファーは、今はほしいと言うだけで議論を呼ぶようになっているのだ。

…私たちに身近なブランド、例えばH&Mやユニクロ、アースミュージック&エコロジーなども、リアルファーは使わないと宣言している。そして2016年、1990年代に市民権を得たフェイクファーは、新たな転換点を迎えた。…

http://www.news-postseven.com/archives/20151128_366805.html